

カンロ初のサブスクリプションサービス開始！ **Kanro POCKeT 定期便サービス「ポケサブ！」** 好きな商品を自由に選んでお届け！商品や個数の変更も簡単に

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長 三須 和泰、以下 カンロ)は、デジタルプラットフォーム「Kanro POCKeT (カンロ ポケット)」の定期便サービス「ポケサブ！」を 2022 年 7 月 20 日(水) 14 時より開始いたします。

Kanro POCKeT ポケサブ！

ポケサブ！ URL : <https://kanro.jp/pages/pokesub>

《大人気のグミツツエルも選べる！好きな商品を好きな数で、自由に組み合わせてお届け！》

※注文可能数量は、在庫の安定供給のため上限を設ける場合があります。

カンロでは、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、生活様式が大きく変わっていく中、「デジタルマーケティングの推進」の一環として、デジタルプラットフォーム「Kanro POCKeT」を 2021 年 8 月にオープンしました。

「Kanro POCKeT」は、オンラインショップ機能を拡充し、商品に関する情報を集約したインタラクティブな複合型オウンドメディアです。商品の詳細情報やブランドサイトと EC 機能が一体化しており、商品について知ることから購入するまでの特別な体験ができる場所を目指しています。

この度「Kanro POCKeT」は、新たなサービスとして、定期便サービス「ポケサブ！」を開始いたします。「ポケサブ！」では、カンロ飴やピュレグミなどの一般流通品のほか、EC 専用商品や「グミツツエル」を含む直営店「ヒトツブカンロ」の一部商品を取り扱っております。お届けする商品は初回の注文時に好きな商品を 1 袋単位で選ぶことができます。二回目以降の配送も事前に商品を確認できるため、不要な商品を解除したり、休止や配送スキップをしたりすることが可能です。

また、人気商品であるピュレグミや金のミルクなどの一部対象商品が 10%オフで購入できることに加え、1 回のご注文金額合計が税込 5,000 円以上で送料が無料になるお得なサービスになっています。さらに、サービスの開始を記念し、「ポケサブ！」を初めてご利用いただく方にヒトツブカンロ商品を除く一部対象商品が 50%オフとなる初回特別キャンペーンを実施しております(期間：7 月 20 日(水)14：00～8 月 3 日(水)13：59)。カンロの商品を存分にお楽しみいただける、嬉しい特典がたくさんありますので、ぜひお試しください。



【ポケサブ！対象商品の一例】



※パッケージが変わる可能性があります。

※KanroPOCKeTとは

オンラインショップ機能だけでなく、カンロの商品に関する情報を集約したインタラクティブな複合型オウンドメディア。
このサイトを通じてお客様と直接つながり、商品や新たな取り組みを通じて、特別な体験価値の提供を目指していきます



■会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 三須和泰
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 37 階
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>

当社は創業から百余年、社名になっている「カンロ飴」を始め、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、大人の女性に向けたグミ市場を創り上げた「ピュレグミ」など、常に消費者の皆様から愛され続ける商品を創り続けてまいりました。2012 年からは直営店「ヒトツブカンロ」を運営し、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しています。

※株式会社インテージ S R I + ミルクフレーバーキャンディ市場
2020 年 7 月～2021 年 6 月累計販売金額ブランドランキング

■ パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」



カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ大きくなる」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。